



特定非営利活動法人 LOOB JAPAN 令和7年度 年次報告書

2025 Social Impact Report



*Shaping a sustainable future
through empowering youth!*



目次

- 代表ごあいさつ (P3)
- 団体概要 (P4)
- 2025年リーダー育成成果 (P5)
- L00B大学生メンバーの声 (P6)
- 数字で見る成果 (P7~19)
- パートナー企業・団体 (P21)
- 財務報告 (P22)
- 連絡先 (P23)

Be The Change! 動き、動かせる人へ

青少年のエンパワーメントで未来を創る

というビジョンで活動した2025年度の記録です。ぜひお読みいただけますと幸いです。

代表ごあいさつ

NGO LOOBは、2001年の設立から数え24年目となりました。昨年12月には、社会貢献支援財団からの表彰を賜り、その賞金でフィリピン人現地職員5名の日本研修旅行を実現しました。

メンバーとの交流会“LOOBの輪”も開催でき、ここに至るまでに、多くの方々のサポートと応援があったことを思い返し、とても感極まる時間となりました。

現地では今なお、絶対貧困や環境汚染など、グローバル化と平行して深刻化している事象があります。活動を続けても、時にNGOワーカーとして無力感に襲われることもあります。

しかし、この団体で私がたくさんの方々の挑戦をさせて頂いたように、LOOBはこれからも若者が挑戦し、成長していける空間であり続けたいと強く思っております。今後ともよろしく願いいたします。

LOOBフィリピン事務局長 小林幸恵



2025年はなんとフィリピン人スタッフの来日研修が叶いました！

社会貢献支援財団様に心より御礼申し上げます。

日本国内では物価上昇による私たち市民の家計への負担が著しい1年でした。

そのような社会背景がありながらも、今年も本当に多くの高校生・大学生にフィリピン研修にご参加いただきました。

日本・フィリピンの若者が“共に学び、共に成長する”というLOOBが掲げるモットーの意義は24年経っても色褪せることなく、むしろより必要になっていると実感しています。

2026年はLOOB設立してから25周年を迎えます。今後もLOOBの挑戦を応援いただけると嬉しいです。どうぞよろしく願いいたします。

LOOB日本事務局 共同代表 吉永幸子




NGO LOOB supports the Sustainable Development Goals.

団体概要

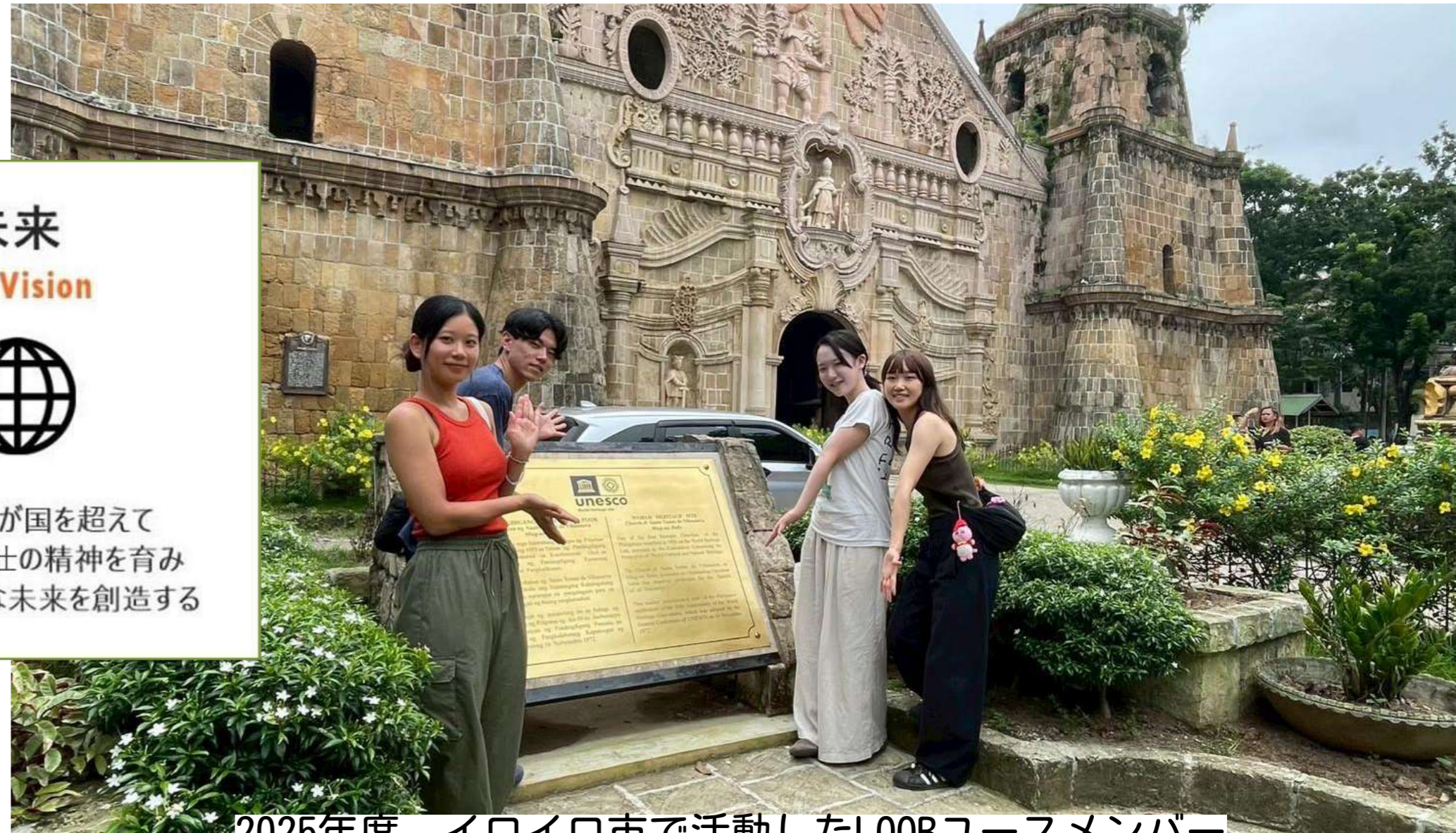


NGO LOOB supports the Sustainable Development Goals.

2025年度 会員総数**81名** (①正会員9人、②賛助会員35人、③特定事業会員47人)

 日本：専従職員2人、インターン16人 (国内7名 & 現地派遣9名)、ボランティア15人

 フィリピン：専従職員10人、インターン8人、ボランティア24人



2025年度、イロイロ市で活動したLOOBユースメンバー

価値

Our Values



- ・Borderless friendship
- ・Spirit of Service
- ・Sharing & Learning

使命

Our Mission



1. 貧困層の子ども達の教育支援
2. 若者の地域社会貢献
3. 持続可能なコミュニティ開発

未来

Our Vision



青少年が国を超えて
友愛と奉仕の精神を育み
持続可能な未来を創造する

2025年のユースリーダー育成成果と5ヵ年目標



NGO LOOB supports the Sustainable Development Goals.

L00Bはイロイロ市で異文化理解およびユースリーダー育成事業を開催しています。

- 【フィリピン】 学校向けグローブユースリーダー育成事業（年15回）
- 【フィリピン】 英語研修&ソーシャルアクション（年1-2回）
- 【フィリピン】 学生団体ワークキャンプ（年5回）
- 【フィリピン】 L00Bワークキャンプ/スタディツアー（年10回）
- 【フィリピン】 中高生への教育サポート（学資援助50名、リーダー育成20名）
- 【フィリピン】 児童を対象とする識字教育（コミュニティ図書館一年24回）
- 【日本・フィリピン】 インターンシップ受入・派遣プログラム
- 【日本・フィリピン】 SDGsアカデミア・オンライン学修（年10回）
- 【フィリピン】 コーヒー農家支援事業
- 【日本】 フェアトレード推進&環境啓発活動

2025年はイロイロ市で計24回のプログラムを開催。

育成したリーダー数は、フィリピン人と日本人の総計で計614人となりました！（このうち12件は、株式会社With The World様 による日本の中学校・高校・大学のフィリピ研修プログラムでした）

★2001～2025年の間にL00Bフィリピンのプログラムに参加した数は、日本とフィリピンの合計で累計5,480人となりました！



2025年のLOOB大学生インターンより



NGO LOOB supports the Sustainable Development Goals.



大阪大学人間科学研究科 修士1年 中原奏さん

活動期間：2025年4月～7月末まで

活動内容：フィリピン現地で教育活動および広報アシスタントとして活躍

●悩んでいる方へのアドバイス

インターン活動はとても満足！最初は大変でしたが、全て終えて振り返るとその大変さも力になっていると気づきました。

もし参加しようか迷っている理由が「海外長期滞在が怖い」「途上国で生活できるだろうか」という環境面の方はやってみると良いと思います。大変なのは間違いないですが慣れることができますし、人それぞれで学びがあると思います。「これを学びたい！知りたい！」という目標がある人の方が濃い時間を過ごせるのではないかと思います。



神戸市外国語大学 小林杏佳さん

活動期間：2025年7月中旬～9月中旬まで

活動内容：フィリピン現地で海外研修プログラムのアシスタントマネージャー

●社会人になった今ふりかえると

LOOBに出会いアイデアや意志を尊重してくれる方々と共に活動しました。学びを得ながらも自分の力で活動を支える経験は、非常に稀有で有意義な時間でした。

社会人になった今も、LOOBでのインターンで培った、意志から生まれる行動力は、私の日々の活動の源です。キャリアを始める前に、社会人にとって大切な考え方や行動を身につける機会として、自分の力で行動する楽しさに出会う機会として、皆さんにも是非インターンに挑戦して欲しいなと思います。



共愛学園前橋国際大学 岩脇望晏さん

活動期間：2025年10月中旬～12月中旬

活動内容：フィリピン現地で教育活動および広報アシスタントとして活躍

●インターンを通して学んだこと

NGOのスタッフが普段どのようなことをしているのか、活動現場のリアルなど、【国際協力の現場】に携わることができて、大変刺激を受けました。

また、自分自身の足りないモノや必要なスキルなど自分の無力さを痛感すると同時に発見も多く、自身の成長に繋がる経験でした。

自分の国・日本について知らなすぎると思ったので、身近なことに疑問を持って調べる癖をつけようと思いました。



東洋大学食環境科学部 御幡結月さん

活動期間：2025年4月～10月中旬

活動内容：国内インターン・フェアトレードチームとして活動

●インターンのきっかけと今後の目標

自分が問題視していたフィリピンの問題に関わりたいと思い活動に申し込みました。イベント等で様々な人と交流でき、自分が今まで問題視していなかった他の問題にも気づくきっかけとなりました！

自分は周りに働きかける力がまだまだ足りていないと自分の力不足に気づくことができました。今後はフィリピンの問題に関わらず、解決したい課題があった時は様々な人と関わり合うことで解決していけたらと思います。



LOOB 2025年の重点課題と数字で見る成果



NGO LOOB supports the Sustainable Development Goals.

01 Children



教育的課題

パンデミックに全土で2年半続いた学校閉鎖により、低所得者世帯の児童の学力低下が顕著化している。

link

子ども達への教育支援事業



02 Youth



社会的課題

貧困や環境破壊などの地球的課題が深刻化し、海を越えた若者の課題解決力の育成が求められている。

link

国際理解・青少年育成事業

P11



03 Communities



経済的課題

貧富の格差がある地域で、低所得者層の収入源の確立とコミュニティ内の相互補助が急務となっている。

link

地域協力・国際協力事業

P14



01 Education for Children



NGO LOOB supports the Sustainable Development Goals.

子ども達への教育支援事業



長期ビジョン

私たちLOOBは、『子どもがドロップアウトすることなく公教育を受けられ、子どもの人権が回復している、また学校外のノンフォーマル教育により子ども達のライフスキルが向上している』社会を目指しています。

① 教育サポート（学資援助）



● 貧困家庭の子ども達（8～22歳）への学資援助。2025年度も3つの地域で計35人の高校生・大学生をサポートしました。

2025年学資支援実績：



35人

中高生27名 大学生8名

NUMBERS	HS-Assistance	College-Grant	Totals
Namocon	9	2	11
Navais	8	1	9
Calajunan	10	5	15
Totals	27	8	



写真をクリックすると教育サポート事業（SY2024年度）のお礼 & 報告の動画に跳びます。

01 Education for Children



NGO LOOB supports the Sustainable Development Goals.

子ども達への教育支援事業

② コミュニティ図書館 & 中高生リーダー育成プログラム



2025年中高生リーダー（JL）キャンプの様子。
JLたちが、3地域でコミュニティ図書館を実施！

● 株式会社With The World様には中高生リーダーの企業スポンサーにもなって頂きました。

Meet our Junior Leader!

Rey Mark Torrato



"As a High School graduate and Junior Leader President, Community Library Project (CLP) is a very big help for me, and also to my fellow LOOB Junior Leaders. Because it helped me improve my public speaking skills, and I learned how to handle my fear and emotions while speaking in front of people.

CLP is also my way of expressing my thoughts and feelings and also sharing my learning with the kids and most importantly, to myself. On the other hand, the educational support from my Japanese sponsor helped me in my studies and my family. My needs are provided through their assistance."

ナムコン村のジュニアリーダーRey Markさん。2025年にジュニアリーダーを卒業し、現在は大学生として一生懸命学びを深めています！

JL育成実績



27人

コミュニティ図書館



25回



565人

link



子ども達からの感謝動画はこちら！

01 Education for Children



NGO LOOB supports the Sustainable Development Goals.

子ども達への教育支援事業

③ 学校教室建設ワークキャンプ



- 東京外国語大学公認インカレサークルの学生NGO ALPHA様と、ワークキャンプを実施。2025年もパナイ島中部にあるランブナオ町で教室建設を開催しました。



18年

東京外国語大学公認インカレサークルの学生NGO ALPHA様とは、なんと18年目のパートナーシップ!!

26棟

ALPHA様とコラボして、2008年から建設した教室は通算26棟に!

39棟

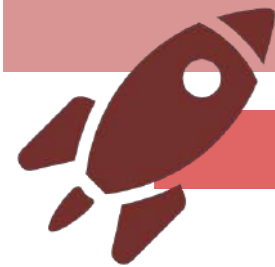
LOOB設立以来、現地に提供した学校関連施設は累計39棟になりました。

02 Experience for Youth



NGO LOOB supports the Sustainable Development Goals.

国際理解・青少年育成事業



長期ビジョン

私たちLOOBは、『日本とフィリピンのユース層が持続可能な社会を達成するための知識と行動力を習得し、様々な社会課題の解決に向け、社会活動をリードしている』社会を目指しています。

① LOOBフィリピン現地研修



参加者の声

研修を通して特に学んだことは、**言語の違う人ともこんなにも強い繋がりを持つ**ということです。私は海外に出るのは今回が初めてで英語力にも自信がありませんでした。しかし、フィリピノのキャンパーと一緒に活動する中で強い絆ができて、**一生の友達になれた**と感じています！（大阪教育大学・白石萌恵さん）

● フィリピン・イロイロ市の科学技術大学（ISAT-U）と3年目の提携：前年から引き続き、5つのキャンパス（17,000人）から選抜された学生がLOOBプログラムに参加しました！




217人

LOOBフィリピン研修プログラム

インターンプログラム
英語研修&ソーシャルアクション
北見藤高等学校、旭川藤星高等学校
大阪松原高校、関西大学、開智国際大学
大阪学院大学、塩尻高校、聖学院高校


128人

学生団体ワークキャンプ MERRY、ALPHA、ISAP、SCN

10年以上、連携している4学生団体と
2025年もワークキャンプを開催！マング
ローブ植林や教室建設を実施しました。

02 Experience for Youth



NGO LOOB supports the Sustainable Development Goals.

国際理解・青少年育成事業

② 株式会社With The World様 学校向けフィリピン研修



学校向け海外研修の受け入れ
グローバルユースリーダー育成プログラム (GYLP)

● 株式会社With The World (WTW) 様から12の学校様の海外研修事業を受け入れました。計214名の日本人学生がグローバルユースリーダーとしての研修を受け、SDGsアイデアソン（コンテスト形式）にエントリーしました！

学校の公式プログラム

1. 関東学院大学
2. 明治学院大学
3. 神戸松陰中学校
4. 岩手大学
5. 東洋大学
6. 埼玉県立和光国際高校
7. 埼玉県立所沢西高校
8. 大成高校
9. 新渡戸文化学園
10. 関西学院高等部
11. 東洋大学
12. 弘前・福島大学



269人

02 Experience for Youth



NGO LOOB supports the Sustainable Development Goals.

国際理解・青少年育成事業

③ オンライン研修

ONLINE

満足度94%!
SDGsアカデミア
学修プログラム募集!

国内プログラム

Experience for Youth

高校生・大学生・U30募集!

途上国の現状やSDGsの本質を英語で学ぶ

90分 x 6回

全6回の連続講座。LOBのフィリピン人ユースメンバーが司会進行を務めます。SDGsを英語で学びながら、最終日にはYouth Actionを考え、社会課題を自分事化します。「知る」から「行動する」ことを目指しています!

- 2020年のパンデミック中に開発したSDGsアカデミア・オンライン学修プログラムを2025年にも継続。高校生の参加者が全体の9割となりました
- WTW様と提携するオンラインプログラムでは、日本の高校・大学より、556名が参加いただきました。

SDGsアカデミア受講者数

64人



株式会社With The World様の
オンライン国際交流 (STEP) 参加数

556人

参加者の声

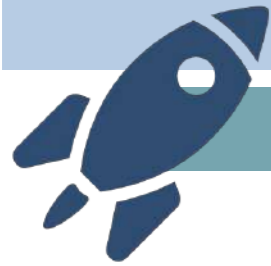
この6日間を通じて大きく成長することができました。特に印象に残っているのは「平等」についてです。世界には性別、国籍、障がい、経済状況などによって、不平等な扱いを受けている人がたくさんいることを知りました。その問題は遠い国の話ではなく、私たちの身近にも存在していることに気づきました。この6日間で得た学びをこれからの生活に活かしていきたいです。小さなことでも行動を起こし、誰もが平等に生きられる社会の実現に貢献していきたいと思います。(R・Y)

03 Empowerment for Community



NGO L00B supports the Sustainable Development Goals.

地域協力・国際協力事業



長期ビジョン

私たちL00Bは、『人と環境に優しい持続可能な経済とライフスタイルに向け、一般市民にエシカル消費が広がり、学校・企業等で寄付やボランティアなどが浸透している』社会を目指しています。

① フェアトレード/生計支援活動



ジュースパック生産者Nanay Litaと
インターン生のMiharuさん

- アップサイクル製品のフェアトレードを通じて、現地の女性団体のお仕事を支えています！またごみ処理場コミュニティでのガイド養成を通して、イロイロ市民の環境教育に注力しました。
- 2025年も新しく5つのパートナーさまがL00Bフェアトレード製品を販売！13の団体/法人様・3名の個人様に販促協力を頂きました！ご協力ありがとうございました。



日本福祉大学附属高等学校のみなさん

環境啓発パートナー様

16 パートナー

- 桜美林大学(岩垂先生ゼミ)
- 岩手大学 ● 大阪学院大学
- 旭川藤星高等学校 ● 神田外語大学(IRIS)
- 日本福祉大学附属高等学校
- 関西学院高等部 ● 聖学院中高部
- 新渡戸文化学園中高部
- 学生団体ALPHA ● (特活)男女共同参画さがみはら
- BLUE TOPAZ、ODEN
- 個人様(MN、KO、KK)

03 Empowerment for Community



NGO LOOB supports the Sustainable Development Goals.

地域協力・国際協力事業

② 環境啓発活動



京都大学農学部の学生さんがマングローブ植林に参加してくれました！

- 2025年もLOOBの中高生リーダーや大学生インターン、ワークキャンプ参加者と共に、海岸のビーチクリーンアップとマングローブ植林を実施しました。

マングローブ植林

Dumangas町での植林



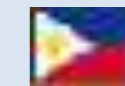
480本



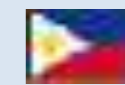
28人

ビーチクリーンアップ

Dumangas町、Tigbauan町
Oton町での海岸清掃



7回



132人



参加者の声

いままで実際のマングローブを見たことがなく、今回のプログラムを通して知識がつけました。生物学的な知識だけでなく、マングローブ林があった土地の変遷や、周辺住民の生活スタイルについても聞くことができ、植えたという事実以上のことを持ち帰ることができました！

(2025年3月ワークキャンプ参加者
京都大学 Y・D)

03 Empowerment for Community



NGO LOOB supports the Sustainable Development Goals.

地域協力・国際協力事業

③ 資源循環社会の形成に向けたごみ処理場コミュニティのユースリーダー能力強化



第4期

Zero Waste Advocacy Projoject (ZWAP) メンバー
2025年7月：インフォオフィサー養成講座&任命式

SY2025: Jul-Sep 2025 (F2F)	181	54	235	552
SY2025: Oct-Dec 2025 (3 Schools)	8	60	68	
SY2025: Jan-Mar 2026 (F2F)	187	62	249	

プロジェクト期間：2025年3月～2026年3月31日

ごみ処理場コミュニティ出身の青少年たちを環境活動リーダーとして育成するプロジェクト。2025年はゆうちょ財団様の第3回目(活動は4期目)の助成を受けて、以下を実施しました！

成果：

- 中高生ユースリーダー27人育成
- 市内の学校3校で環境教育活動
- ウェストリサイクラー5名をZwapオフィサーに養成(計10名に！)
- ウェストリサイクラー30人に安全防具服を寄贈
- ごみ処理場を訪問したガイド552人

03 Empowerment for Community

地域協力・国際協力事業



PANAY COFFEE
DREAM PROJECT



NGO LOOB supports the Sustainable Development Goals.



④ 【世界に通用するコーヒーをフィリピン・パナイ島から】ファインロブスタへの挑戦



プロジェクト期間：2025年6月～2026年3月31日

九ラウンドファンディングで120万円を集め、その資金でパナイ島イグバラス町のコーヒーの森の再生を行いました！

成果：

- コーヒー農家7人を支援
- 標高900メートルの平地に収穫後加工所の設置
- ハンドドリップ器具の購入
- イロイロ市から104人が収穫キャンプに参加
- 収穫量は昨年から200%アップの606キロに！

[詳しくはこちらのクラファンページをご覧ください！](#)

04 Administration

フィリピン国内・現地インターン

2025年も日本から現地インターン生を受け入れました。
大活躍してくれたみんなをご紹介します！



NGO LOOB supports the Sustainable Development Goals.



2025年6月～7月：
UCLA 宮本翔さん



2025年7月～9月：
船山英さん 小笠原花恋さん
小林杏佳さん 高橋陽さん



2025年4月～7月：
大阪大学大学院 中原奏さん



2025年10月～12月：
大阪学院大学 前山聖斗さん
岩脇望晏さん

04 Administration

社会貢献者表彰 & LOOBの輪



NGO LOOB supports the Sustainable Development Goals.

社会貢献支援財団様による表彰式に合わせ、フィリピン人スタッフ達が来日！イベントやZWAP（ごみ拾い・清掃工場への視察・エシカルショップの視察）や日本文化体験の研修を実施しました。

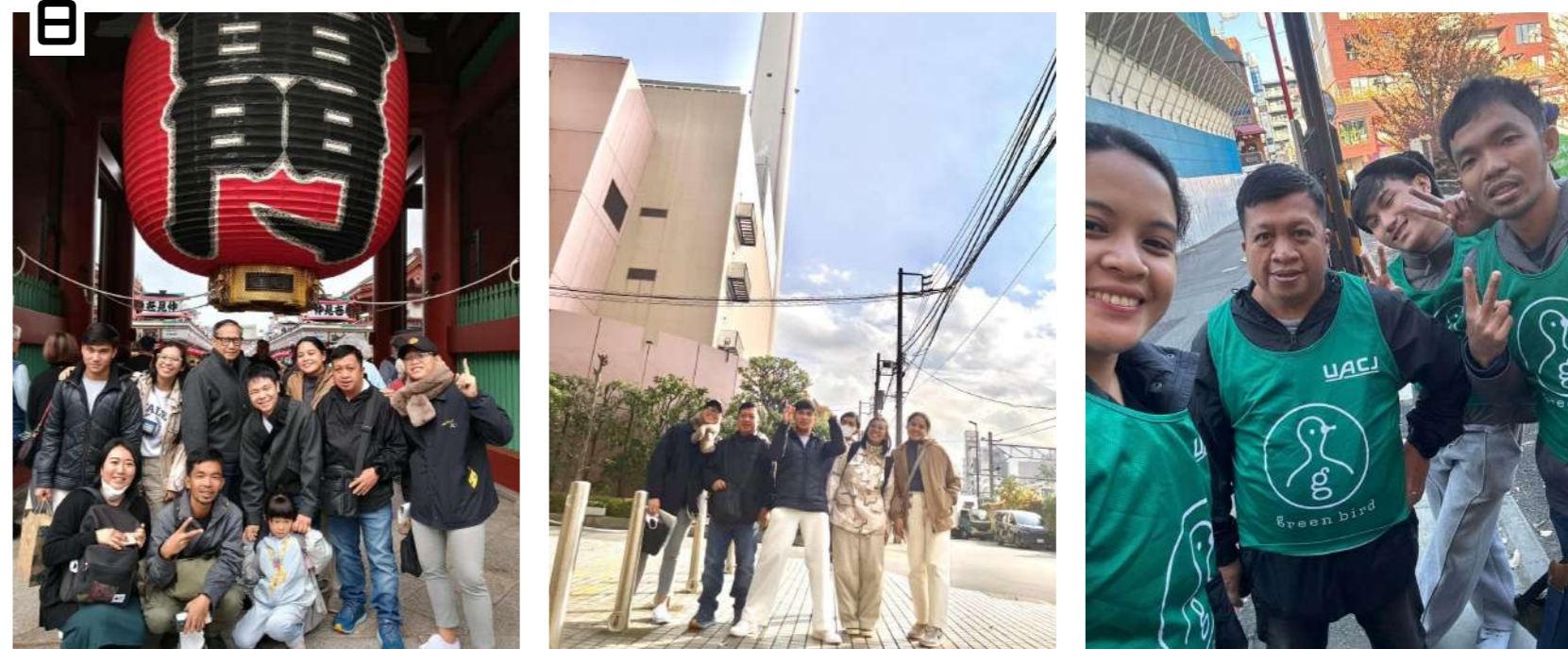
●第64回社会貢献者表彰「社会貢献支援財団」2025年12月1日



●フィリピン人スタッフ来日記念『LOOBの輪』2025年11月30日



●フィリピン人スタッフ来日 Zero waste研修 2025年11月27日～12月4日



04 Administration 日本国内・フェアトレード事業



NGO LOOB supports the Sustainable Development Goals.



16 パートナー

フェアトレードパートナー

2025年は新しく5パートナー様が仲間入りしました♪

合計13団体+3名のパートナー様にLOOBフェアトレード事業を応援頂きました！

国内講演会

2025年も下記の学校様にて小林・吉永が国際協力/NGOのテーマで講演&ワークショップを開催しました。

- ・ JICAフィリピン
- ・ 開智国際大学
- ・ 桜美林大学・山梨学院大学
- ・ 日本福祉大学附属高等学校
- ・ 八戸工業大学第二高等学校



7 イベント
動員数 約 **420** 人

- 2月 ワンワールドフェスティバル
- 4月 アースデイ東京
キッズグローバルフェスティバル
- 9月 グローバルフェスタ
- 10月 港区民まつり
桜美林大学ホームカミングデイ
- 11月 LOOBの輪



2,345 点

2025年は合計「2,345点」の製品を日本のみなさまにお届けいたしました！

人気ランキング

- 🥇 1位：ネームホルダー 241点
- 🥈 2位：エコバッグ 184点
- 🥉 3位：ペンケース 174点

LOOBのパートナー企業・団体の皆さま

(ロゴをクリックすると飛びます)

link



NGO LOOB supports the Sustainable Development Goals.

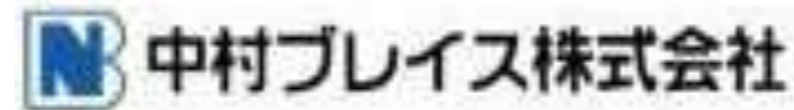
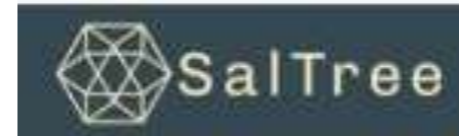
助成団体



公益財団法人社会貢献支援財団

techsoup by 日本Nポセンター

パートナー企業様



大学・学生団体・



Arigatogozaimasu
Salamat guid ❤️



財務報告

2025年度 NPO法人LOOB JAPAN 活動計算書 (詳細は財務諸表をご覧ください)

- 資産の部：6,878,909円
- 負債の部：318,667円

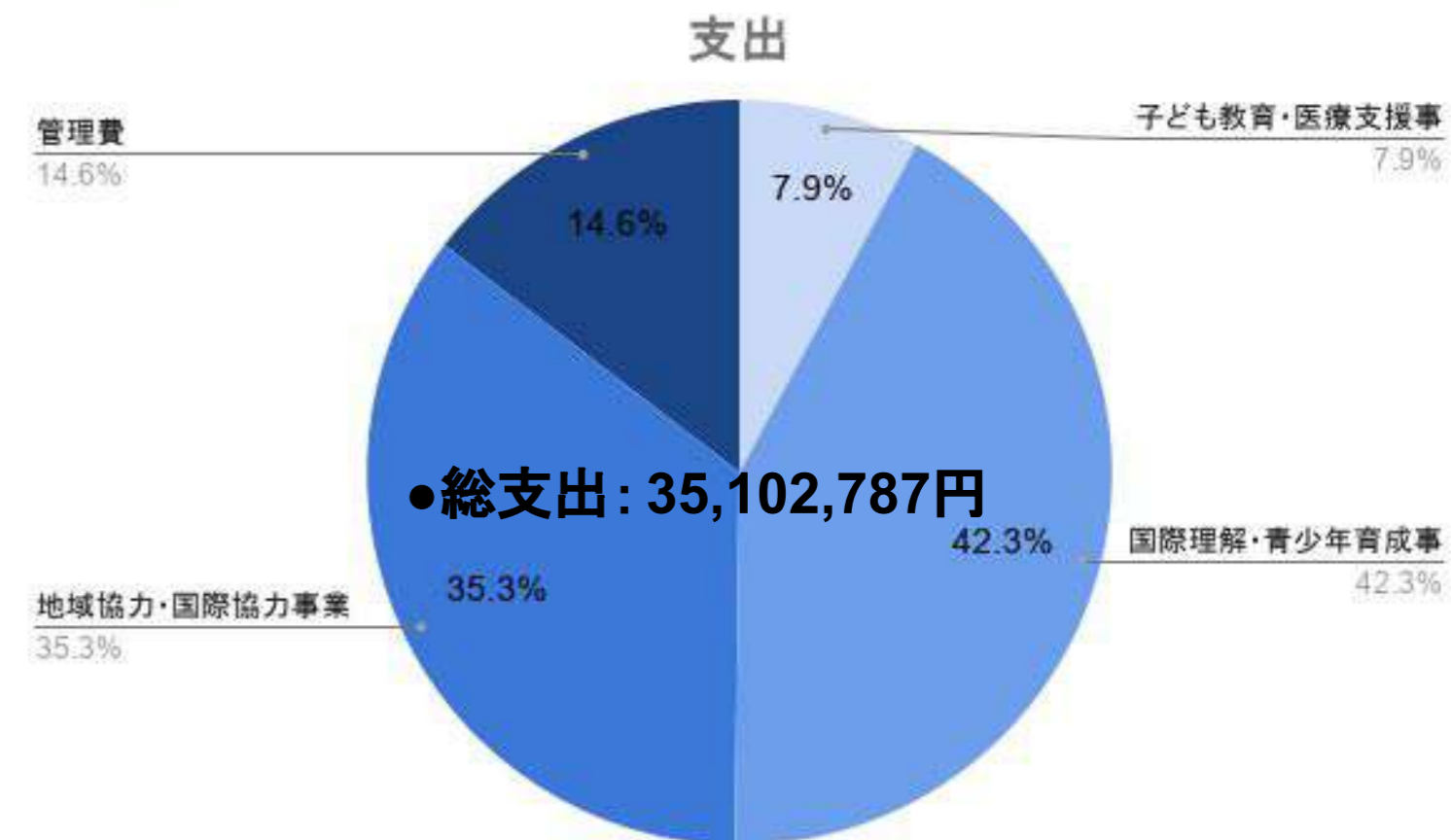
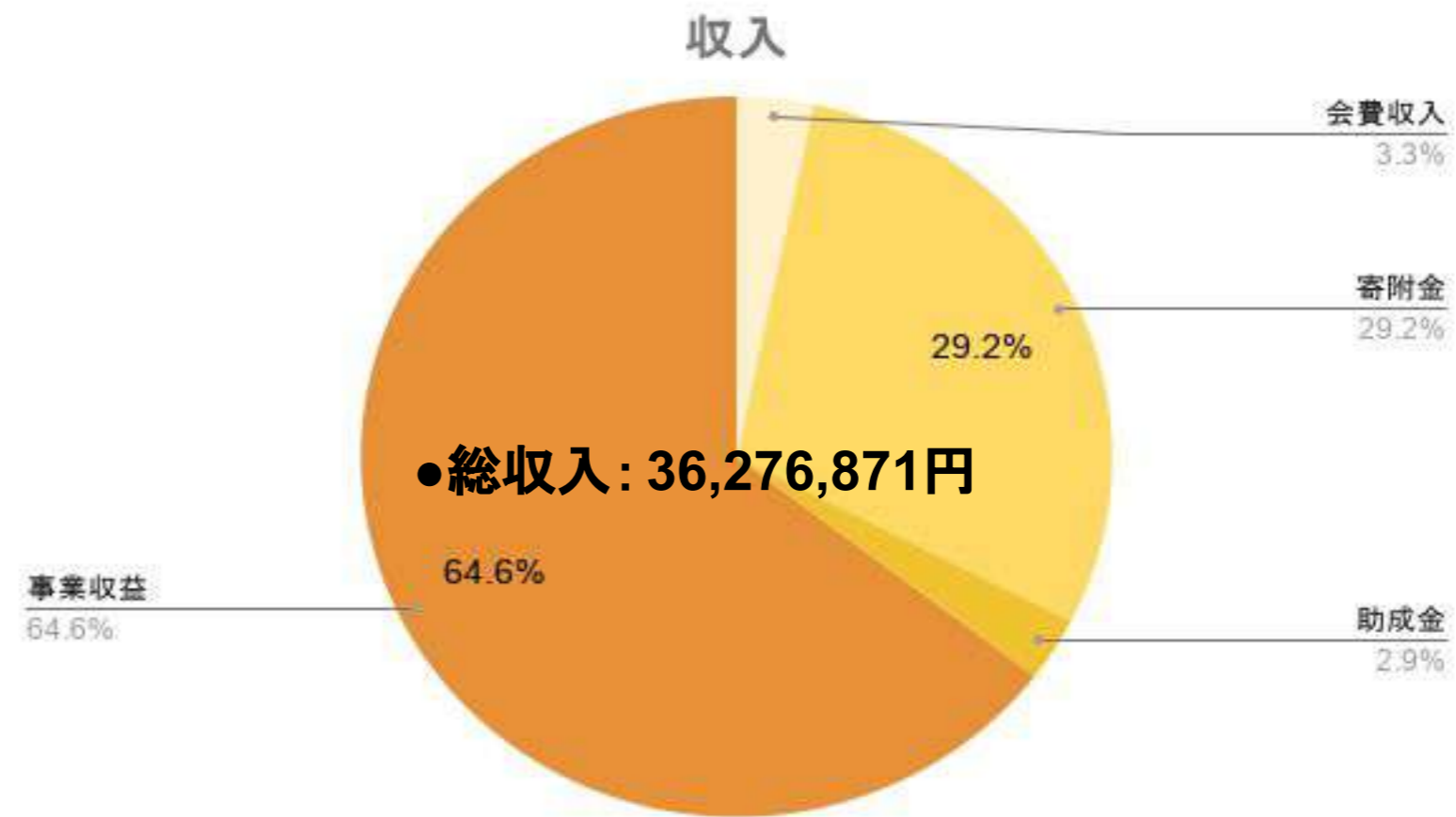
- 総収入：36,276,871円
- 総支出：35,102,787円

支出内訳：

- ①管理費 5,110,464円
- ②事業費 29,992,323円
 - ・子ども教育支援事業 2,770,745円
 - ・国際理解/青少年育成事業 14,847,157円
 - ・地域協力/国際協力事業 12,374,421円



NGO LOOB supports the Sustainable Development Goals.





LOOB 連絡先



NGO LOOB supports the Sustainable Development Goals.



 日本事務局 〒103-0014 東京都中央区日本橋
蛸殻町1丁目24-4 井川ビル2F
ソーシャルビジネスラボ

 比事務局 Love Our Own Brethren (LOOB) Inc.
Lot23 Block14 NHAII, Mandurriao,
Iloilo City Philippines 5000

- ウェブサイト：<https://www.loobinc.com/>
- メールアドレス：info@loobinc.com
- Facebook：NGO-LOOB-Official
- Instagram：loobinc
- Twitter：loobinc

